

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製 品 名 : 帯電防止グリース
製 品 コード : GE-L20, GE-L80
整 理 番 号 : SG16004
会 社 : サンハヤト株式会社
住 所 : 東京都豊島区南大塚 3 丁目 4 0 番 1 号
担 当 部 門 : 本社 営業部
電 話 番 号 : 03-3984-7791
F A X : 03-3971-0535
用 途 : 帯電防止グリース
作 成 日 : 2016 年 07 月 01 日
改 訂 日 : REV. 1.00

2. 危険有害性の要約

G H S 分 類 : 分類基準に該当しない
重 要 危 険 有 害 性 : 可燃性。
特 有 の 危 険 有 害 性 : 情報なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名	合成炭化水素油	カーボンブラック	添加剤	精製鉱油
含有量 (wt%)	85~95	5~15	<5	<1
官報公示整理番号	—	—	—	—
CAS No.	—	—	—	—
EINECS	—	—	—	—
PRTR 法	非該当	非該当	非該当	非該当

4. 応急措置

目に入った場合 : 直ちに清浄な水で最低 15 分以上洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り、取り除いて洗浄する。洗浄後、医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合 : 汚染衣服は直ちに脱ぎ、多量の流水で触れた部分を十分に洗い流す。必要に応じ医師の手当を受ける。
吸引した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所に移し安静に努め、速やかに医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合 : 直ちに水で口の中をよく洗浄させる。無理に吐かせず、速やかに医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消 火 剤 : 粉末、二酸化炭素、乾燥砂、泡等
使ってはならない消火剤 : 棒状水
特 有 の 危 険 有 害 性 : 情報なし
特 有 の 消 火 方 法 : 初期消火には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火器などを用いて空気を遮断することが有効である。周辺火災の場合には速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場所は、容器及び周辺に散水し冷却する。
消 火 を 行 う 者 の 保 護 : 消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 :

作業の際は保護具を着用する。付近の着火源を取り除く。関係者以外の立ち入りを禁止する。

環境に対する注意事項 : 漏出液を下水や側溝等に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法・機材 :

少量漏出の場合は、灯油等の溶剤で拭き取る。大量漏出の場合は、かき集めて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取 扱 い : できるだけ眼、皮膚との接触を避ける。必要に応じて保護具を着用し、換気の良い場所で作業する。

保 管 : 容器を密閉し、換気の良い冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料 : 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

管 理 濃 度 : 未設定

許 容 濃 度 : 日本産業衛生学会 3mg/m³ (鉱油ミストの情報を記載)

ACGIH TLV 5mg/m³ (鉱油ミストの情報を記載)

設 備 対 策 : ミストまたは蒸気の発生する場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を使用する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。

保 護 具 : 必要に応じて保護眼鏡、保護手袋等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外 観 等 : 黒色グリース

臭 い : わずかな臭気

p H : 情報なし

融 点 : 情報なし

沸 点 : 情報なし

引 火 点 : 215°C

爆 発 限 界 : 情報なし

蒸 気 圧 : 情報なし

蒸 気 密 度 : 情報なし

比 重 : 0.88 (25°C)

溶 解 度 : 水; 不溶

n-オクタノール/水分配係数 : 情報なし

自然発火温度 : 情報なし

分 解 温 度 : 情報なし

10. 安定性及び反応性

安 定 性 : 通常状態では安定である。

反 応 性 : 強酸化剤と反応することがある。

避 け る べ き 条 件 : 高温

混 触 危 険 物 質 : 強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 情報なし

1 1. 有害性情報

急性毒性 : 情報なし
皮膚刺激性 : 情報なし
刺激性(眼) : 情報なし
感作性 : 情報なし
生殖細胞変異原性 : 情報なし
発がん性 : 情報なし
生殖毒性 : 情報なし
特定標的毒性/全身毒性(単回暴露) : 情報なし
特定標的毒性/全身毒性(反復暴露) : 情報なし
呼吸性呼吸器有害性 : 情報なし

1 2. 環境影響情報

生態毒性 : 情報なし
残留性・分解性 : 情報なし
生態蓄積性 : 情報なし
土壌中の移動性 : 情報なし
オゾン層への有害性 : 情報なし

1 3. 廃棄上の注意

内容物や容器を指定廃棄物処理業者に産業廃棄物として委託する。

1 4. 輸送上の注意

国連分類 : 非該当
国連番号 : 非該当
陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等の定めるところに従うこと。
海上輸送 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。
航空輸送 : 航空法の定めるところに従うこと。

1 5. 適用法令

消 防 法	:	非該当	
P R T R 法	:	非該当	
労働安全衛生法	:	施行令第18条 施行令第18条の2	名称等を表示すべき有害物 名称等を通知すべき有害物
有機溶剤中毒予防規則	:	非該当	
船舶安全法	:	非該当	
航空法	:	非該当	
港則法	:	非該当	
輸出貿易管理令	:	非該当	
水質汚濁防止法	:	油分排出規制	
海洋汚染防止法	:	油分排出規制	
下水道防止法	:	鉱油排出規制	

1 6. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。